

地域と家庭と学校が一つになって子どもを育む…それが“チーム七小”です！



くさぶえ

福生市立福生第七小学校

令和8年度 学校だより

8・9月号

福生第七小学校

ホームページ

URL

<https://fussa-7e.hs.fussa.school/>



所在地 福生市北田園一丁目1番地1

発行責任者 校長 菅野 恭子

令和8年8月27日 発行

実り多き2学期 より大きな挑戦をととして

校長 菅野 恭子

今年の夏休み期間には、7月28日に最大震度7を観測した熊本地震及び8月中旬には千葉豪雨等が発生し、大きな被害をもたらしました。亡くられた方々へのお悔やみと被災された方々へのお見舞いを心より申し上げます。

災害は思いもよらない状況で発生することが多々あります。学校では引き続き様々な状況を踏まえて児童が「危険を予測し回避する能力と、他者や社会の安全に貢献できる資質や能力」を育てていきます。各ご家庭におかれましても、備蓄や災害時の避難場所、避難行動を確認するとともに、ご近所と声をかけ合いながら避難できるよう日頃から共助の準備を進めておくようにしましょう。

本日からいよいよ2学期が始まりました。今年度も、夏季休業期間中に児童の大きな怪我や事故等の報告がなく元気な姿を見ることができ、教職員一同大変嬉しく思っております。これも、保護者や地域の皆様が子どもたちの安心・安全を丁寧にみていただいたお陰です。今後、残暑も気になりますが、本日から全教職員で児童の様子をみていきます。少しでも気になることがありましたら担任等にいつでもご連絡ください。



実り多き2学期 より大きな挑戦をととして ～ 自ら問いをもつ力を大切に ～

2学期は運動会や音楽会などの大きな行事がある他、教科等の学習面においても「対話を通して理解を深める」「考えを発表する」学びが充実してきます。今年度、1学期の段階でも子どもたちが「何だろうと考えて」を意識し、現状を捉えてより良くする方法を自ら考える取り組みを意欲的に行いました。2学期は行事や学習課題の規模が大きくなるため、より大きな挑戦となることでしょう。引き続き、成長マインドセット（夏休み号記載）の視点を踏まえ、一人一人が大きく成長できるように見ていきます。2学期も学校公開の他、地域連携授業等では実施学年の保護者対象の公開授業なども行う予定です。保護者の皆様には、学年ごとの授業のお手伝い等も含め、来校する機会を多く活用し、子どもの頑張りを励ますとともに、学校へ家庭での様子もお伝えください。



安心・安全な学校生活のために

夏季休業期間中に、校内では教職員の「不審者対応訓練」「情報活用研修」等を実施しました。この他にも、「AEDの使用訓練」や「食物アレルギー対応研修」等、定期的に全教職員で不測の事態を想定し実際の行動シミュレーションを行っています。不審者対応訓練では、今年度も福生警察署の方にお越しいただき、実践訓練を行いました。今後も児童の安心・安全を守るために連携を深めていきます。



★不審者対応訓練【福生警察署】

様々な状況を想定し、実践訓練を行いました。

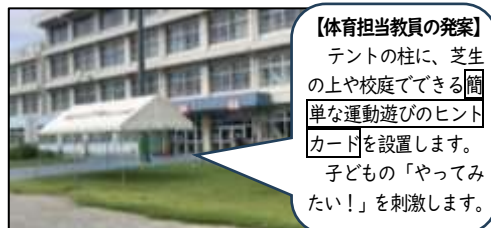
警察とは、地域等の治安、児童の見守り等も含め、日頃から連携をしています。



★情報活用研修【ICT担当教員によるOJT】

福生市では、2学期から一人1台端末を使用した「心の健康観察」を実施するため、利用方法を教員自らも確認しました。

また、子どもたちの理解を深めるために、授業時における端末等の活用方法を常に学び校内で共有しています。



【体育担当教員の発案】

テントの柱に、芝生の上や校庭でできる簡単な運動遊びのヒントカードを設置します。子どもの「やりたい！」を刺激します。

★「ちょっと休む」も「ちょっと遊ぶ」も

校庭の芝生の上にテントを設置しました。テントがあることで、暑い日差しを防げる場を確保するとともに、気持ちの良い芝生の上で簡単な運動遊びができる環境を整えました。遊び方のレパートリーを増やし、もっと楽しく体を動かせる工夫をしました。